## 第8次鳥取市総合計画「実施計画」

名 人権企業啓発推進事業 業 分 一般会計 部 人権政策監 担当課人権推進課  $\overline{\mathbf{X}}$ 施 主 今 等鳥取市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例、鳥取市同和対策総合計画 当 係 啓発・相談係 25010 法 2277 フト・ハードの区分 ハード ソフト 実施(補助)期間 自 継続 係 課産業振興課 基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度) |名||第1章||明日を担う人づくりとコミュニティを中心とした地域づくり 名 第1節 明日を担う人づくり 基本計画 名 第9 すべての市民の人権が尊重される明るい社会づくり 人権が尊重されている社会と思う市民の割合 18.7% 4 0 % 鳥取市同和教育協議会会員数 665団体 850団体 策 名 人権施策の推進 該当ページ 71ページ 夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン7 人権尊重都市の実現 新規 継続 11-09-01 X 分 施策 【事務事業·第8次総合計画進捗管理】 目 平成19年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 備 考 注意事項 企業の経営者等に人権意識の啓発を行い、企業の社員等の人 事 業 内 容 事業内容 事 業 内 容 事業内容 権が守られ安心して働ける職場を確保し、もって人権が尊重される企業啓発推進 企業啓発推進 企業啓発推進 企業啓発推進 (注1) 明るい社会の実現が図られる。 企業啓発指導主事設置 企業啓発指導主事設置 企業啓発指導主事設置 企業啓発指導主事設置 事業内容は、 企業訪問 企業訪問 企業訪問 企業訪問 性、地域の実情、 57社 130社 130社 130社 効果、 熟度、 有利 企業同和問題研修会 企業同和問題研修会 企業同和問題研修会 企業同和問題研修会 財源の確保の観点によ 市同教企業部会他502社 市同教企業部会他490社 市同教企業部会他480社 市同教企業部会他470社 り、毎年ローリング ത 市内建設企業 446社 市内建設企業 350社 市内建設企業 350計 市内建設企業 350社 (見直し)する中で変 企業の経営者、人事担当者及び一般社員等に対する啓発活動 更していくことがあり を実施するため、鳥取市は人権教育推進員を設置し、企業に指導 ます。 を行い、また企業等を対象とした研修会等を開催する。 (注2) 事業費(財源内訳) は、社会経済情勢の推 移や行財政改革の推 進、中長期的な財政事 事業の対象者 交 付 先 情などにより、毎年 市内に所在する企業・団体等 ローリングする中で見 直しを行い、当該年度 の予算編成で精査する H21予算要求 H22予算要求 こととなります。 H19決算額 H20予算額 H20~H22合計 予定額 予定額 費 百 万 ( 百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。 19 19 19 19 57 19 57 19 19 19 財 出 金 財源内訳 金 出 支 (インプット) ത 企業同和問題研修会参加団体数 450団体 100社 企業訪問社数 100社 100社 活動の指標 (アウトプット) 目 鳥取市同和教育協議会会員数 755団体 700団体 700団体 700団体 値 企業同和問題研修会参加団体数 460団体 460団体 460団体 (アウトカム) 鳥取市同和教育協議会会員数目標|鳥取市同和教育協議会会員数目標 値760団体を700団体へ下方修正す 値765団体を700団体へ下方修正す 特記事項